

# 薬剤部からのお知らせ 2021 No.53

2021年12月7日発行



## 院外処方薬品情報

使用上の注意の詳細については電子カルテのJUS D.I.を参照して下さい。

2021年12月16日開始薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ウプトラビ錠 0.2mg(セレキシパグ)	肺高血圧症治療剤
ウプトラビ錠 0.4mg(セレキシパグ)	肺高血圧症治療剤
エフメノカプセル 100mg(プロゲステロン)	更年期障害治療剤
ジカディア錠 150mg(セリチニブ)	非小細胞肺癌治療剤
ベリキューボ錠 10mg(バルイシグアト)	慢性心不全治療剤
レキサルティOD錠 2mg(ブレクスピプラゾール)	統合失調症治療剤
ローブレナ錠 25mg(ロルラチニブ)	非小細胞肺癌治療剤
ローブレナ錠 100mg(ロルラチニブ)	非小細胞肺癌治療剤

(セレキシパグ)

### ▶ウプトラビ錠 0.2mg

Uptravi 0.2mg/錠

〔薬価〕1,430.7円/錠

### ▶ウプトラビ錠 0.4mg

Uptravi 0.4mg/錠

〔薬価〕2,857.9円/錠

【効】肺動脈性肺高血圧症、外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓性肺高血圧症

【用】(内) 1回0.2mgを1日2回食後投与から開始する。忍容性を確認しながら、7日以上の間隔で1回量として0.2mg ずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定する。最高用量は1回1.6mgとし、いずれの用量においても、1日2回食後に投与する。

(プロゲステロン)

### ▶エフメノカプセル 100mg

F-meno 100mg/Cp

〔薬価〕229.7円/Cp

〔富士製薬〕

【効】更年期障害及び卵巣欠落症状に対する卵胞ホルモン剤投与時の子宮内膜増殖症の発症抑制

【用】(内) 卵胞ホルモン剤との併用において、以下のいずれかを選択する。

- ・ 卵胞ホルモン剤の投与開始日からプロゲステロンとして100mgを1日1回就寝前に経口投与する。
- ・ 卵胞ホルモン剤の投与開始日を1日目として、卵胞ホルモン剤の投与15日目から28日目までプロゲステロンとして200mgを1日1回就寝前に経口投与する。これを1周期とし、以後この周期を繰り返す。

(セリチニブ)

▶ジカディア錠 150mg

Ⓒ

Zykadia 150mg/錠

[ノバルティス]

[薬価]6,413.6 円/錠

**【効】**ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

**【用】**(内) 450mg を 1 日 1 回、食後に投与する。

(ベルイシグアト)

▶ベリキューボ錠 10mg

Verquvo 10mg/錠

[バイエル]

[薬価]403.8 円/錠

**【効】**慢性心不全

ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。

**【用】**(内) 1 回 2.5mg を 1 日 1 回食後経口投与から開始し、2 週間間隔で 1 回投与量を 5mg 及び 10mg に段階的に増量する。なお、血圧等患者の状態に応じて適宜減量する。

(ブレクスピプラゾール)

▶レキサルティ OD 錠 2mg

Ⓒ

Rexulti 2mg/錠

[大塚]

[薬価]496.5 円/錠

**【効】**統合失調症

**【用】**(内) 1 日 1 回 1mg から投与を開始した後、4 日以上の間隔をあけて増量し、1 日 1 回 2mg を投与する。

(ロルラチニブ)

▶ローブレナ錠 25mg

Ⓒ

Lorbrena 25mg/錠

[ファイザー]

[薬価]7,350 円/錠

▶ローブレナ錠 100mg

Ⓒ

Lorbrena 100mg/錠

[ファイザー]

[薬価]26,441.8 円/錠

**【効】**ALK チロシンキナーゼ阻害剤に抵抗性又は不耐容の ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

**【用】**(内) 1 日 1 回 100mg を投与する。